

みやこんじょ 知る、深める、創ってみる！
わたしたちのお祭り

あつまど!みやこんじょ あたいどんが祭り



まこちよんこみやこんじょ
民俗芸能しちよんかこん

見るもよし！
出るもよし！
超参加型お祭りを
都城で開催!!

キーワードは「民俗芸能」。
唄あり、踊りあり、トークあり...
知れば知るほど面白い世界へ、ようこそ！

「みやこんじょ」なあなたも、
そうでないあなたも、
どなたでも参加いただけます。

さあさあ、
ぜひ中面をご覧ください。

あつまど!みやこんじょ
あたいどんが祭り

参加券について

お一人につき500円
未就学児無料

※どなたでもご参加いただけます。
※お席に限りがございますので、なるべく事前に参加券をお買い求めください。
※車椅子でのご来場の方は、都城市総合文化ホールにて参加券をお買い求めください。
※当日の参加券販売については、日にちが近くなりましたら宮崎県立芸術劇場および都城市総合文化ホールのHP・SNS等でご案内いたします。

【発売日】2024年1月21日(日) 10:00

参加券の販売場所

メディアキット県民文化センター チケットセンター
TEL: 0985-28-7766

【窓口・電話受付】10:00～18:00 / 月曜休館
(月曜日が祝日の場合は翌平日休館)

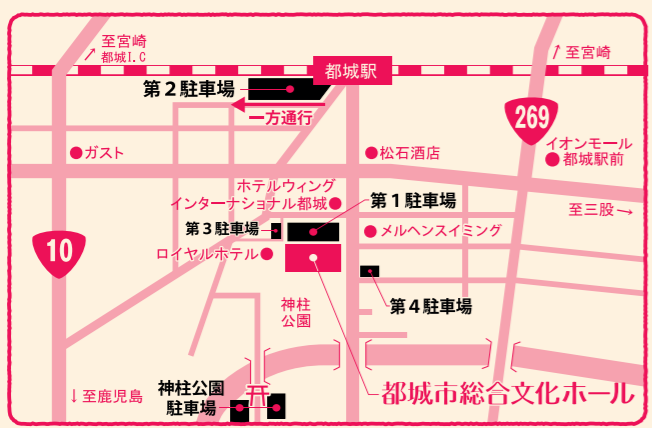
【WEB】劇場HPで24時間、ご予約・ご購入いただけます。

都城市総合文化ホール チケットセンター
TEL: 0986-23-7190

【窓口・電話受付】10:00～19:00 / 水曜休館
(水曜日が祝日の場合は翌平日休館)

【WEB】都城市総合文化ホールのHPから24時間、ご予約・ご購入いただけます。

アクセス



都城市総合文化ホールMJ
〒885-0024 宮崎県都城市北原町1106番地100

【アクセス】

- JR日豊本線：都城駅から徒歩で約10分
- 最寄りのバス停：北原町(宮崎交通)、総合文化ホール前(宮崎交通)、文化ホール前(高崎観光)
- マイカー：【宮崎・熊本方面から】宮崎自動車道 都城ICで下りて国道10号線で約10分。【鹿児島方面から】東九州自動車道 末吉財部ICで下りて国道10号線で約30分。

※近隣店舗等への無断駐車はご遠慮ください。当施設をご利用の間は駐車料金の無料サービスがありますので、駐車券は窓口までお持ちください。身体障がい者等専用スペースをご利用の際は、お近くの係員にお知らせください。

民俗芸能について ゆるりと学ぶ!



みやこんじょ
知る、深める、
創ってみる!
わたしたちの
お祭り

#1 都城の民俗芸能を知る!

本企画の全体構成・演出の白神もこさんが、都城をはじめ全国の民俗芸能に詳しい片山謙二さんと一緒に、都城の民俗芸能についてゆるりと語るトーク番組をYouTubeで配信! ぜひご視聴ください。



お問合せ

公益財団法人宮崎県立芸術劇場 TEL: 0985-28-3208 <https://miyazaki-ac.jp/>
都城市総合文化ホール TEL: 0986-23-7140 <http://mj-hall.jp/>

主催・企画制作：公益財団法人宮崎県立芸術劇場、都城市文化振興財団・MAST 共同事業体
協力：都城市民俗芸能保存連合会、早川純子(南九州大学人間発達学子ども教育学科 教授)



2024年3月24日(日) \ オープン / \ スタート / \ 終了予定 /
13:00 14:00 - 16:30

会場 都城市総合文化ホール MJ 中ホール「あさぎり」

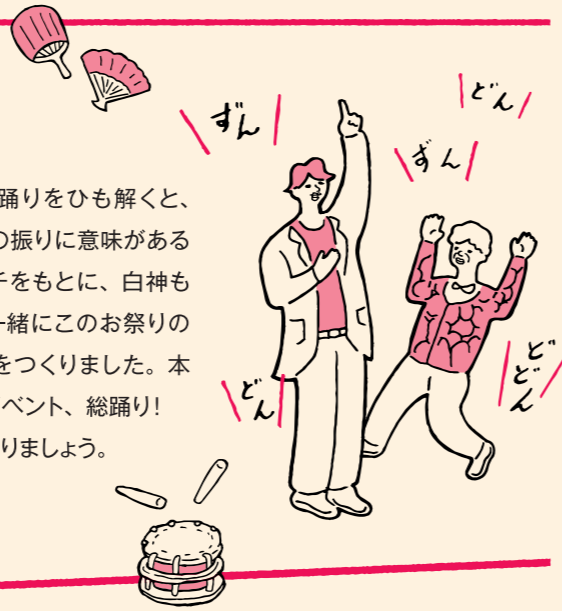
みやこんじょ 知る、深める、創ってみる!
わたしたちのお祭り

あつまっど!みやこんじょ あたいどんが祭り

都城には56団体もの民俗芸能の保存会があるってご存知でしたか?
地域の暮らしや歴史に深く結びついた芸能は、ともすると、触れる機会が限られたり、今の時代にはなんだか縁遠く感じられたりすることも、あるかもしれません。
『あつまっど!みやこんじょ あたいどんが祭り』は、“いま”を生きる私たちが考えた、新たなスタイルのお祭り。
一緒に唄って踊って楽しみながら、あらためて、都城に伝わる民俗芸能についても考えてみませんか?
さあさあ、楽しいお祭りがはじまるヨ!

総踊り

民俗芸能の踊りをひも解くと、一つひとつの振りに意味がある...? リサーチをもとに、白神ももさんと一緒にこのお祭りのための踊りをつくりました。本日のメインイベント、総踊り! はりきって踊りましょう。



聞いてみやん!あたいどんが話

都城の民俗芸能から採取したりズムや音にあわせて、わたしたちの唄をつくります。誰かに伝えたいこと、言いたいことを持ち寄って、唄にしよう!



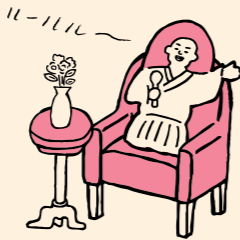
都城の民俗芸能

都城で受け継がれている民俗芸能を、保存会による実演でお楽しみください。

(出演団体は後日お知らせします。)



テツ子の部屋



テツ子さんと一緒に、都城の民俗芸能の奥深さに迫る! 都城民俗芸能祭の解説でおなじみの片山謙二さんや、保存会の方にお話をうかがいながら、民俗芸能の由来や歴史、楽しみ方などをたっぷり語り合うトークコーナーです。

都城弁ラジオ体操

都城にお住まいの方にはおなじみの「都城弁ラジオ体操」で準備運動!



その他は当日のお楽しみ。

見て・参加して、一緒に盛り上がりましょう!

※プログラム内容は変更になる場合があります。予めご了承ください。

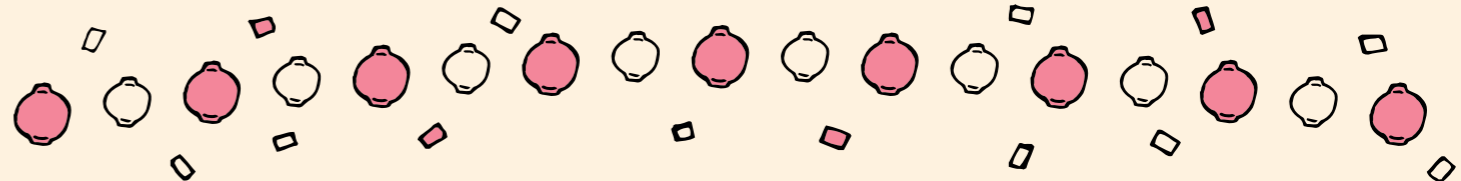
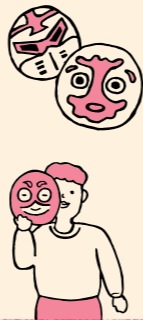


13:00 ~ 14:00

まずはここから!お面づくり

お祭りに参加するためのお面をつくらう! 当日13:00から、ロビーに工作コーナーをオープン。オリジナルのお面を身につけて、お祭りを楽しもう!

※参加券が必要です。

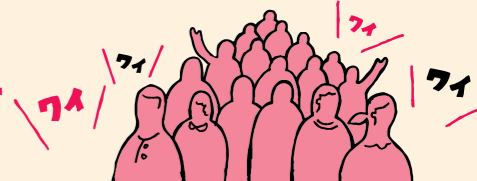


「みやこんじょ 知る、深める、創ってみる! わたしたちのお祭り」

本企画は、宮崎県立芸術劇場と都市文化ホールが共同で行っています。都城に数多く残る民俗芸能に焦点をあて、その面白さ・奥深さを一人でも多くの方に知ってもらいたい! という思いでスタートしました。
都城の民俗芸能について理解を深めたいという思いで、今を生きる私たちのためのお祭りを創ってみよう、ということと、リサーチメンバーを公募。幅広い年代のリサーチメンバーは、昔から都城に住んでいる方もいれば、移住してきた方、市外から都市に通う方などさまざまです。7月から月2日間のペースで集まって、地元での保存会の方にお話を伺ったり、稽古や実演を見学したり、ディスカッションしたりしながら進めてきました。
そんなリサーチメンバーと、参加アーティストの皆さんと一緒に創ったお祭りがこの「あつまっど!みやこんじょあたいどんが祭り」です。



参加アーティスト



白神ももこ / 全体構成・演出



振付家・演出家・ダンサー。ダンス・パフォーマンスのグループ「モモンガ・コンプレックス」主宰。全作品の構成・振付・演出を担当。無意味・無駄を積極的に取り入れユニークな空間を醸し出す作風には定評がある。
フェスティバル/トークショー 20 にてミュージカルのダンス・パフォーマンス『わたしたちは、そろっている。』構成・演出、デフ・パベットシアター・ひとみ『百物語』(原作杉浦日向子)の作・演出などジャンルを越えて活動をしている。2017-2018 年度セゾン文化財団ジュニアフェロー。四国学院大学、桜美林大学非常勤講師。埼玉県富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ芸術監督。

西井夕紀子 / 音楽



作曲家。舞台芸術やドキュメンタリー映画への楽曲提供、アレンジ、サポート演奏など幅広く手掛ける。また、人が音楽を奏で・作りはじめる瞬間に魅力を感じ、学校、病院、文化施設、福祉施設でセッションや曲作りを実施するほか各地アートプロジェクトへの参加やワークショップ&レクチャーなども行なう。参加作品にフェスティバル/トークショー20『わたしたちは、そろっている。』(モモンガ・コンプレックス、2020)、瀬戸内国際芸術祭2022『竜宮鱗層譚~ GYOTS ~』(木ノ下歌舞伎、演出:白神ももこ、2022)、バルコ・プロデュース2022『幽霊はここにいる』(演出:稲葉賢恵)など。
ロックバンドFALSETTOS ではKey/Tp.を担当。東京芸術大学音楽学部音楽環境創造学科卒業、同大学院音楽研究科修了。

長峰麻貴 / 舞台美術・装束



舞台美術家・演劇造形教育研究者。東京生まれ福岡育ち。武蔵野美術大学大学院修了後、劇団四季に所属、その後ネオタダの風倉匠氏に師事し、美術と演劇のあわいで活動。学生時代は、堀尾幸男氏、高田一郎氏、小竹信節氏に師事。劇団四季ではライオンキングの舞台監督助手を700回以上勤める。伊藤嘉翔賞新人賞、奨励賞受賞。主な作品は、「新羅生門」(横内謙介演出)、「おぼけりんご」(橋下昭博演出)、「遠くから見ていたのに見えない」(白神ももこ演出)、「メンドルルサッコンの渦巻」(巻上公一演出)、「冒険者たち~ JOURNEY TO THE WEST」(長塚圭史演出)、「さいごの1つ前」(松井周演出)など。シアトリカルアイデア代表。子ども達に向けたワークショップなどを行う「ひょうげんのあそびば」主催。武蔵野美術大学、玉川大学、日本大学にて非常勤講師。

